

BUNTO



好きでつながる伊賀流忍者サークルの挑戦

ふくながまさし
福永 真司 さん

TOPICS

好きでつながる伊賀流忍者サークルの挑戦

「みんな、わいわいするのが好きなんですよね」

笑顔でこのように語るのは、伊賀流忍者サークル「伊賀之忍砦」の代表を務める福永真司さんだ。この言葉の裏に隠されたモットーや実践は、骨太で、力強いものだ。今回は、そんな福永さんと仲間の物語。

「伊賀之忍砦」は、全国に散らばる忍者を愛する人たちが、ゆるやかにつながり合うネットワークだ。日常的には、SNSで情報交換をしながら、伊賀流忍者のイベントがある際には、福永さんが音頭を取り、その時に集える人達で集い、イベントを支えている。例えば、伊賀上野NINJAフェスタやNINJAトレイルランなどがそれにあたる。



伊賀之忍砦
ふくながまさし
福永真司さん

今では80人近いメンバーがいる。しかし、そこに至るまでの道のりは、ひたすら地道な積み重ねだった。福永さんが家業である洋服店を継いだのはおよそ30年ほど前だ。事業継承をしていく中で、忍者Tシャツをネット販売したところから、全国の忍者ファンと繋がり、忍者に関する問い合わせを受けたりする中で、忍者好きが集まれるネットワークを作りたくと考え始めた。最初は商工会議

所青年部の仲間と少しずつ輪を広げていった。忍者イベントのたびにメンバーとともに、どう盛り上げるか試行錯誤してきた。現在、伊賀では日常となった忍者イベントも、「伊賀之忍砦」の活躍がなければ無かったかもしれない。

誰に頼まれたわけでもない。一人の市民の行動が、地域を楽しく、豊かにしていく。最初の一步を踏み出そうとした福永さんの勇氣や行動力も魅力である。ただ、それだけでは活動は広がらない。忍者が好きという共通項をもつメンバーが、満足度を高くもち活動し続けることは、福永さんのリーダーシップ無しにはできなかっただろう。

「忍者好きにも、いろんなタイプがいます。歴史好き、アクション好き、エンタメ志向——それぞれの楽しみ方があります。だからこそ、私はどれかに偏らないよう心がけています」

一人ひとりの得意なことを大切にすることからこそ、一人ひとりのメンバーが自由に軽やかに活動できているのではないだろうか。

2025年も伊賀市の忍者イベントが始まるとうとしている。まずは、5月に行われる伊賀上野NINJAフェスタだ。市民も楽しみにしているフェスタもまた、伊賀之忍砦の活動に支えられている。そんな視点で楽しんでみると、新たな魅力が見えてくるかもしれない。一市民の活動が、地域をより魅力的にしていく、この連続が市民社会を強くしていくと感じたインタビューとなった。

(文) 広報事業委員 堤 真人

・写真 山口 貴史

クラシック
コラム

ほの
仄暗い舞台袖から

「今日のバイト変わってくれない?」
今から30年ほど前、大学一回生の私に声をかけてくれた先輩がいました。

そのアルバイトとはホールでコンサートが終わった後の撤収作業というもので、お金はないが時間はある私は内容も聞かずに「いきます!」と返事をしました。約1時間で数千円を手にしたその日が、私の裏方としての第一歩だった気がします。

最初は「割のいいバイト」くらいの軽い気持ちだったのですが、続けていくうちに客席では決して見るのできない舞台袖にいるアーティストの素顔、リハーサル風景に触れ、コンサートを陰から支えるこの「裏方」の魅力の虜に。

そうこうして大阪の主要オーケストラでアルバイトを続けていくうち、大阪交響楽団(当時は大阪シンフォニーカー)のステージマネージャーが退職することになり、運よく潜り込むことができました。

気が付けば20年以上も舞台袖で過ごしていますが、いまだに毎日が勉強です。もうあと何年いるかわかりませんが、光の当たらない舞台袖から演奏者を支えていきたいと思えます。

最後に。
あのときバイトに誘ってくださった矢巻センパイ(大阪響トロンボーン副首席奏者)に感謝!



大阪交響楽団
ステージマネージャー
かがみ ようすけ
各務 陽介

伊賀
盛り上げ隊

地域を明るく照らす

種生在住 地域おこし協力隊 吉田恭子さん

2024年12月、博要地区の種生に『田舎のえき はくよう TERAS (照らす)』がオープンした。ネーミングは『ほたるの里』としてシーズンには賑わう博要地区、地域を明るく照らすとの思いも込めてネーミングを考えた。月1回を目安にカフェや地元野菜、お米、地域の手作業で造ったお守りなど、物産の販売を行う。

仕掛け人の吉田恭子さんは、2023年4月博要地区に地域おこし協力隊として着任。任期は3年で、SNSでの地域の発信や空き家を活用した地域発の取り組みを通して来訪者や移住希望者を増やすことを目指している。

吉田さんは大阪からの移住。セミナーや占いに携わっており『リトリート』日常から離れた空間で思考をクリアにし、『心身を癒す体験』が出来ると最適な地を探していた。知り合



いの紹介で博要地区が募集していた地域おこし協力隊に応募し、とんとん拍子で着任・移住が決まった。豊かな自然と風景、心配していた寒さや虫にも慣れてきた。いつも気にかけてくれ、困っているとずっと手を差し伸べてくれる地域の人たちが温かい。活動、発信を続けることで100名を超える人々が博要地区を訪れた。リピーターとして再訪してくれる人、新しい生活の拠点として移住してくれる人も現れた。地域の人たちや新しい人たちと、田んぼや畑などから地域の経済を生み出せたら&達成感を共有できたら、と思いは広がる。

昨今、都会では日常に疲れ、癒しを求めている人が増えているそうだ。「地方がリトリートに相応しい環境であることが伝わり、来訪者や移住者を増やすことができれば、都会と地方双方の課題解決につながるのでは！」と目を輝かせていた。

博要地区では来年、旧博要小学校創立150周年にちなんだ取り組みや発信を行うようです。博要地区の皆さんと吉田さんの活躍に注目したいと思います。

(文) 広報事業委員 下猶 茂樹
写真 山口 貴史

一筆啓上
ふるさとへ

伊賀への思い

京都市在住28歳 垣内 博貴さん

「第48回日本アカデミー賞」で7部門を受賞した『侍タイムスリップ』の制作に参加。

大学入学時から京都に住み始め10年が経ちます。今ふるさとを想うと、いつも地域の人に見守られていたと感じます。登下校時は誰かが声を掛けてくれ、軽トラックに乗せてもらったこともありました。

私は保育園の時から時代劇が大好きでした。腰に巻いた浴衣の帯に新聞紙の刀を差し、友達とチャンバラごっこをしてお寺の墓石から飛び降りて、お坊さんに叱られたことも今となっては良い思い出ですが、そのお寺にはもう誰も住んでいないと聞き少し淋しく思っています。

京都の大学を目指したのは、時代劇の斬られ役の福本清三さんに憧れていたからです。入学式の日早速映画村に行くと、東映の時代劇を見たこと

のある俳優さんが門番をしていて、緊張しながら話しかけると「時代劇だけでは食べていけないから、大学をちゃんと出なさい」と諭されました。それでもいつかは時代劇に関わりたいう思いは消えませんでした。

コロナで自粛の時期にインターネットで繋がった仲間と作った映像をネット配信したことがきっかけで、昨年は時代劇映画に少し関わらせていただくことができました。伊賀を出てから自分が経験してきた殺陣や時代劇、映像の知見を活かして、いつかは「伊賀」に関わる映像を撮りたいと考えています。それが自分を育ててくれた地元への私なりの恩返しになるのではないかと思っています。

(文・写真 本人寄稿)



HIROKI KAKIUCHI
Youtube チャンネル



『ローカルルール』

伊藤たかみ

子供の頃、何度か転校を経験した。学校が変わるたびに面倒くさかったのがローカルルールというやつだ。「軍艦じゃんけん」や「グリコ階段」くらいならまだいいとして、トランプの「大富豪」あたりになると、ルールが違いすぎて、しばらくゲームに参加することもできなくなる。

そして僕は再び、数十年ぶりでローカルルールと格闘する羽目になってしまった。ただし今度は、息子の高校受験である。

たとえば都内の公立学校に通う中学生の場合、内申点の計算方法には東京独自のルールがあるので注意がいる。英数国社理の主要5教科は、通信簿に書いてある5段階の数字をそのまま足せばいいが、残りの実技4教科——技術・家庭、保健体育、音楽、美術は2倍にする。2倍だ。実技もおろそかにするなという理由だとしても、多すぎやしないか。これでは将来、数学の博士になりたくても、歌や運動が苦手だと、ふさわしい公立高校を受けられない可能性が出てくる。文句があるなら自由な私立に行け、ということかもしれない。

近隣の県にもローカルルールが存在する。埼玉の私立高校の中には、シンプルに合計した内申点と、全国模試の成績数回ぶんを見て、事前に「確約」をくれるところがある。ほぼ内定の意

味に近いが、後日またテストがあるのが推薦とは違う。ついでに第2志望校くらいまでなら、受かった場合はそちらに行ってもOKという太っ腹な制度だ。ぜひとも利用したいところだが、ローカルルールなせいとか、都内の学校では、わざわざ教えてもらえない。ちなみに似たような制度は東京の私立校にもあるけれど、こちらは判定に模試の点数を使用してはいけないという、

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家
「八月の路上に捨てる」(文藝春秋)で第135回芥川賞。
「ぎぶそん」(ポプラ社、坪田譲治文学賞)など児童書も手がける。

伊藤たかみの

だいたい ええわさ



vol.34

これまたローカルルール。都立高校に落ちた場合は、絶対に入学しないといけないルールも。ルール、ルールなのである。

まあ、ちょっと思いつくだけでもこれだけ面倒なのだから、親としては塾に頼りたくもなってくる。勉強の他にもわからないことが多すぎるのだ。ちなみに僕自身は、大学入学まで含め、塾や予備校をほとんど利用しなかった。お試いで2ヶ月、英語の塾に行っただけから、ほぼ未経験といっている。そういう生い立ちもあって、子供の教育を塾頼みにするのには乗り気ではなかったのだけれど、この1年は複雑怪奇なローカルルールに精通している人たちがいて本当に助かったと感謝するようになった。

しかし受験が終わった今、あれが受験の当たり前でよかったのかとふりかるときがある。試験でいうところの、「初見殺し」問題みたいな制度を放ったらかしにしておいて、これからの受験生とその親は報われるのかしらん(と、たまにはまじめなことを書いてみた)。一度、文科省や教育委員会の方々にも聞いてみたいものだ。

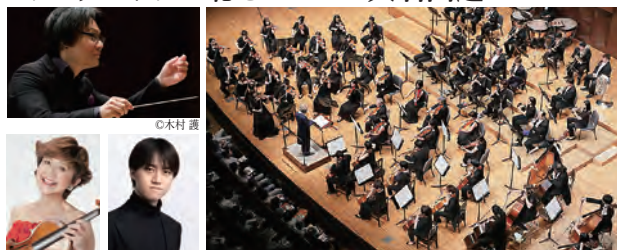
そういえば現在、あの「大富豪」には公式の共通ルールができて、初めてでも遊びやすくなったそう。ネット上で簡単に確認できるから、転校生にも優しいシステムになっている。



BUNTO EVENT INFORMATION

伊賀市発／地域のクラシック人口1%を目指そうプロジェクト

クラシック 2025
Classicのいろは
オーケストラで聴きたい! 三大名曲選 PART I



指揮・ナビゲーター：寺岡 清高 ■管弦楽：大阪交響楽団
ヴァイオリン：大谷 康子 (Vol.1) ■ピアノ：牛田 智大 (Vol.3)

超お得な
料金設定
セット券7,500円
完全
リザーブ席
セット券をご購入いただく
と3公演すべて同じ指定席で
ゆっくりと
お楽しみいただけます

Vol.1 2025.6/22(日) 14:15開場 15:00開演
【オーケストラ】【全席指定】
・ヴァイオリン協奏曲第1番／ブルッフ
・交響曲第3番「英雄」／ベートーヴェン
■ヴァイオリン：大谷 康子
Vol.2 2025.9/21(日) 14:15開場 15:00開演
【オーケストラ】【全席指定】
・チャイコフスキー：白鳥の湖セレクション
Vol.3 2025.12/6(土) 14:15開場 15:00開演
【オーケストラ】【全席指定】
・ピアノ協奏曲第1番／ショパン
・交響曲第4番／ブラームス
■ピアノ：牛田 智大

チケット発売日 4月20日(日)

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
—おなかのなかから小学生になるまで—

♪第1回 おなかのなかからクラシック
ママとおなかの赤ちゃんに贈る、初めてのコンサート
心地よい音楽で赤ちゃんと一緒にリラックス!
■日時 6月1日(日)開場10:30 開演10:45
■会場 青山ホール
■料金 無料
■対象 妊娠中のお母さまと、大人の同伴者2名様まで
※無料託児付き(1歳～6歳の未就学児 先着5名 要申込)
託児の締切は5月25日(日)
■出演 大阪交響楽団メンバーによるアンサンブル
(ヴィオラ・ピアノ)
■申込受付 申込専用フォームから
お申込ください。
申込フォーム
はこちら▶

TOUCH THE STEINWAY
憧れのスタインウェイが弾ける

■青山ホール 5月25日(日)
■伊賀市文化会館 6月26日(木)
■開催時間 青山ホール 10:00～17:00
伊賀市文化会館 14:00～21:00
■参加費 1枠につき500円(1枠=30分)
■参加人数 1枠につき2名まで(2枠の場合は4名まで)
(注)青山ホールのみ2台のSTEINWAYピアノを使用する場合は、1枠につき別途500円が必要です。
■募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
■申込方法 4月12日(土)11:00から電話受付
●青山ホール ☎52-1109(水曜休館)
●伊賀市文化会館 ☎24-7015(最終週火曜休館)
※受付初日は1回のお電話で2枠までの受付とします。
※音楽教室のレッスンや発表会としての利用はできません。
※申込者以外の演奏や舞台・客席への立ち入りはご遠慮ください。
※楽器等の持込みはご遠慮ください。

ステージひとりじめ
～大舞台であなただけの音色を響かせて～

声楽やピアノ演奏、生演奏できる楽器をご持参いただき、反響板を設置した本格仕様の舞台で思いっきり声を出して演奏体験してみませんか?
(舞台上にはホール所有のスタインウェイピアノを常設してあります)
■青山ホール 6月7日(土)
■伊賀市文化会館 6月28日(土)
開催時間 青山ホール 10:00～17:00
伊賀市文化会館 10:00～17:00
□演奏時間 1枠60分
□参加費 1枠1,000円
□定員 7枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
□申込方法 4月19日(土)11:00から電話受付
●青山ホール ☎52-1109(水曜休館)
●伊賀市文化会館 ☎24-7015(最終週火曜休館)
※音楽教室等のレッスンや発表会としての利用はできません。
※演奏時間内で準備・片付けを行ってください。
※ホール音響設備(マイク・スピーカー等)、電源の貸出は行いません。
※申込者以外の演奏やホール内への立ち入りはご遠慮ください。
※小学生以下は保護者同伴をお願いします。

現代作家×入交家住宅 春を紡ぐ牡丹

現代作家8名による創造と技により美しく描かれた牡丹と園庭に広がる色とりどりの大輪の牡丹が入交家住宅を彩ります。
■日時 4月23日(水)～27日(日)
9:00～17:00
(最終日は16:00まで)
■会場 武家屋敷 入交家住宅
■入場料 無料 ※作品の販売は有料
■出展 金澤尚武(日本画) 高橋翔平(日本画)
本地裕輔(日本画) 山根 昇(日本画)
琴絵(日本画) 中嶋純花(日本画)
柳生梨音(陶磁器) 丹生あさ(ミクストメディア)



ワークショップ「園庭の牡丹を見ながら絵を描こう」

■日時 4月27日(日) ①11:00～12:00 ②14:00～15:00
■会場 武家屋敷入交家住宅 ■講師 琴絵
■対象 小学生 ■定員 各回5名
■申込方法 専用フォームにて
■申込締切 4月13日(日)23:59まで
申込フォーム
はこちら▶



うこうどう密席 Vol.31

■日時 5月10日(土)
開場18:30
開演19:00
■会場 史跡旧崇広堂
■料金 1,000円(自由席)
◆teket
■チケット発売日 3月30日(日)
■出演者 笑福亭 鉄瓶
桂 雪鹿



笑福亭 鉄瓶 桂 雪鹿

リラックスタイムコンサート Vol.4
in ヒルホテルサンピア伊賀グリラテラス

■日時 7月11日(金)
ティータイム 開場13:30 開演14:00
ディナータイム 開場18:30 開演19:00
■料金 ティータイム 1,500円(ケーキセット付)
ディナータイム 5,000円(ビュッフェ形式)
■出演者 Otsuka Megumi Pangaea
加納新吾(ピアノ)
長谷川朗(サクソ)
大塚恵(ベース)
中村雄二郎(ドラムス)
■チケット発売日 4月27日(日)
詳しくはチラシ、伊賀市文化都市協会のホームページをご覧ください。



BUNTO ART EXHIBITION

4.19 (土)
▼
5.26 (月)

10:00~16:30
(入館は16:00)
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 春の企画展 「絵本のような絵画展 ー種月明の絵から始まるおはなしー」

種月作品の多くには元になった話がありますが、そんな話を童話のように楽しく読めるお話にしました。この絵はこんな面白いお話なんだと見ながらお楽しみいただけたら幸いです。
おとぎ話あり、伝記ありの絵本のような展覧会です。

- 会場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎
料金 一般300円 (高校生以下無料)
- ギャラリートーク「おはなし絵画展」
4月26日④ 13:30~
[定員]先着20名(予約不要) [参加費]無料(但し、観覧料必要)
 - GW工作教室/遊ぶ玩具を作る(要予約)
5月3日④ 「ペーパークライダーを作って飛ばそう」
5月4日④ 「タケトンボを作って飛ばそう」
[時間]各日 13:00~15:00 [定員]各回15名/小学生以上
[参加費]500円(材料費、観覧料100円引き割引券付)
[持ち物]はさみ、カッター、定規、セロテープ
 - 千方将軍伝説ハイキング 猫岩を探しに行く(要予約)
5月18日④ 10:30 週末レストラン「ハナレ」に集合
[定員]先着15名/小学生以上(小学生は保護者同伴)
[参加費]300円(観覧券付き)
[持ち物]お弁当、飲み物、雨具、防寒着等
 - 塗り絵コーナー



予約方法等の詳細は、HPまたはチラシをご覧ください。

4.29 (火・祝)
▼
5. 6 (火)

9:00~20:30

光のART展XI 集えー光の森へー

ガラスを中心に、全国から集まったアーティストが創り出す「光の森」をテーマにした展覧会。歴史情緒あふれる江戸時代の藩校「史跡旧崇広堂」が幻想空間に変わる。創造性あふれる作品の数々で圧倒的な「光」のART空間を魅せる。

- 会場 史跡旧崇広堂
料金 入場料無料 (16:30~20:30限定)
総合プロデュース 三代沢 信寿 (造形染色作家)
イベント ※参加無料
- 「ドキュメンタリー映画 Breaking Glasss」
上映&講演 4.29 16:00~
 - 「光の森にすむ獣類たち」
~襖に切り貼りコラージュしよう!~
4/29・4/30 ①10:00~12:00 ②14:00~19:00



5.23 (金)
▼
6. 1 (日)

9:30~17:00
5/27 火曜日休館

SHISEKI KYU SUKODO ART EXHIBITION 2025 17歳のHARUKA展 ー紙粘土の金魚がおよぐー

小さな頃から使っていた紙粘土を使って、大好きな金魚を作りました。
2023年には創作活動でも賞を頂き、よこはま子ども国際平和スピーチコンテストでも賞を頂きました。今回の展示に足を運んでくださるみなさんを「あっ!」と驚かせたり、楽しくてワクワクしてもらえよう頑張って制作しています。

- 会場 史跡旧崇広堂
料金 入場無料 ※作品の販売等は有料
出展 佐々木 春樺 HARUKA SASAKI



5.23 (金)
▼
6. 1 (日)

10:00~17:00
(最終日は16:00まで)
5/28 水曜日休館

AKAIKE ART GALLERY 2025 Animals in the Wild ー野生に生きるものたちー

国内外で活躍するAfrican Wire & Beads Art作家のZUVALANGA/ズワランガさんが今回、野生動物の「いきる」をテーマに表現する作品約100点を展示・販売する。美しくも過酷な大地に生きる野生動物たちの姿をアフリカンワイヤー&ビーズで表現する。

- 会場 武家屋敷 赤井家住宅
入場料 無料
出展 ZUVALANGA



BUNTO EVENT INFORMATION

今年もやります! 集まれ! グラウンド・ゴルフ仲間!

グラウンド・ゴルフは、ボールをクラブで打ち、ホールポストに何打で入れることができるかを競うゲームで、ルールも分かりやすく、誰でも楽しめる生涯スポーツです。是非お気軽にご参加ください。

■時間 受付8:40～開始9:15 終了予定12:00

◇上野運動公園野球場 外野芝生

4月3日・17日 5月8日・22日 10月2日・16日・30日

※雨天時中止

◇しらさぎ運動公園 多目的グラウンド

6月5日・19日 7月3日・17日 8月7日・21日 9月4日・18日

■料金 1人100円 (市内・市外同額)

■定員 先着100名程度

毎回抽選で20名様にラッキー賞



皆勤賞あり(全15回)
初回のみスタンプカードを配ります

すわったままで

イスに座り骨盤の位置を安定させ、正しい姿勢を維持しながら手足を動かすことで、筋力のバランスと関節の可動域を広げていきます。

日 毎週火曜日 10回コース

7月1日(火)～9月9日(火)

※8月12日休講

10:00～11:00(受付9:30～)

所 伊賀市民体育館 管理棟

料 5,000円 対 一般(16歳以上)

定 20名 ※先着順。定員になり次第締切。

講 井野 由美子 先生

受 4月15日(火)13:00から

TEL 24-1184で申込受付



トランポリズム®

日 毎週火曜日 10回コース

7月1日(火)～9月9日(火) ※8月12日休講

19:30～20:30(受付19:00～)

所 しらさぎ運動公園 会議室

料 5,000円 対 中学生以上

定 20名

講 ※先着順。定員になり次第締切。

陶山 美佐 先生

受 4月19日(土)13:00から

TEL 24-1184で申込受付

※1回のお電話で2名まで受付



ラテン系フィットネスZUMBA

日 毎週木曜日 10回コース

6月26日(木)～9月4日(木) ※8月14日休講

19:30～20:30(受付19:00～)

所 阿山B&G海洋センター

料 5,000円 対 中学生以上

定 40名

講 ※先着順。定員になり次第締切。

大財 まさみ 先生

受 4月19日(土)15:00から

TEL 24-1184で申込受付

※1回のお電話で3名まで受付



夜しあわせヨガ

日 毎週金曜日 10回コース

6月27日(金)～9月5日(金) ※8月15日休講

19:30～20:30(受付19:00～)

所 伊賀市民体育館 管理棟

料 5,000円 対 中学生以上

定 25名

講 ※先着順。定員になり次第締切。

山中 倫子 先生

受 4月19日(土)14:00から

TEL 24-1184で申込受付

※1回のお電話で2名まで受付



ノルディックウォーキング体験 参加者募集!

ノルディックウォーキングとは、両手に専用ポールを持って歩くウォーキングエクササイズ。インストラクターが歩き方やポールの使い方をレクチャーしますので、初めての方も安心してご参加ください。

日 時 5月28日(水) 9:30～11:00 (受付9:00～)

場 所 しらさぎ運動公園 周辺 (伊賀市下友生3032)

※雨天時は多目的グラウンド内で開催

料 金 200円 ※ポールの貸出は無料

定 員 30名程度 ※先着順。定員になり次第締切。

申 込 5月7日(水)10:00から TEL24-1184で申込受付



フィットネス教室の申込みについて

大変ご好評をいただいております。複数の教室で定員を超えご参加いただけない方がいらっしゃる状況となり、ご迷惑をお掛けしております。現在、より多くの皆様にご参加いただけるよう、新しい教室の開設やお申し込み方法の改善などを検討しておりますので、いましばらくお待ちください。今後も当協会の教室へお申し込みくださいますようよろしくお願いいたします。

日 時 所 場 料 金 定 員 講 師 対 象 者 申 込 受 付

編集後記

今から35年前、大学に入学した私は、初めての土地に一人暮らしで不安いっぱいの中、ふとしたきっかけでグリークラブに入部することになる。それまで音楽系クラブの経験はなかったが、部室の居心地が良かったからか、毎日クラブに行くようになった。合唱が何かもわからない中、すぐにコンサートがやってきた。プロの室内管弦楽団の演奏で、某女子大コーラス部と一緒にヴィヴァルディの「Gloria」を歌うことになる。ミサ曲って何?ラテン語ってなんですか?そんなレベルだったが、必死でキリスト教を勉強し、ラテン語の発音を繰り返し聞いて覚えた。コンサート当日は緊張の中にも、初めて聞くチェンバロの音色に感動したのを覚えている。

2回生の時には第九のステージに立つことになる。当時はバブル期で、12月ともなれば大企業協賛の第九が連日行われていた。有名なコンサートホール、誰もが知る指揮者にオーケストラの演奏という舞台での出演は、緊張してドイツ語で思うように歌えなかった記憶しかないが、今でも忘れられない思い出である。

春は、はじまりの季節。新しいことにチャレンジしてみてください。

(広報事業委員 木宮 康介)

BUNTO TICKET

4月6日(日) 開場 12:00 開演 12:30

第44回新人演奏会inいが
未来はここから
三重県唯一の新人演奏会
三重県出身の音楽大学等を卒業した
20名の若き音楽家たちによる演奏会



会場 伊賀市文化会館

料金 自由 発売中 teket

一般1,000円 高校生以下無料(整理券要)

4月26日(土) 【一部】開場 10:30 開演 11:00 【二部】開場 14:00 開演 14:30

名探偵! 山田コタロウ ナゾトキシアター
「宇宙船からの脱出編」
劇団うりんこがおくる、
探偵ナゾトキゲームに君もチャレンジ!!
君は正解にたどり着き、脱出することはできるかな!?



会場 伊賀市文化会館

料金 自由 発売中 teket

一般(小学生以上) 1,000円 ※未就学児入場不可

5月10日(土) 開場 13:30 開演 14:00

bimonthly Concert Vol.49
クラシックを身近に
~どこかで耳にした名曲たち~



【出演者】
étoile (エトワール)
五百田真実 (声楽)
武政有里佳 (ピアノ)

会場 伊賀市文化会館 舞台上 特設ステージ

料金 自由 4/20(日) 発売 teket

一般 1,000円

5月11日(日) 開場 13:30 開演 14:00

伊賀コミュニティオーケストラ
第2回名曲コンサート
指揮者って、なに?



【出演者】 指揮: 松田 徳秀
管弦楽: 伊賀コミュニティオーケストラ
【プログラム】
・「軽騎兵」序曲/スッペ
・交響曲第94番「驚愕」第2楽章/ハイドン
・指揮者体験のコーナー ほか

会場 青山ホール

料金 自由 発売中 teket

一般1,000円 SaMaZaMa Club会員900円 高校生以下500円

5月17日(土) 開場 16:15 開演 17:00

ゴスペラーズ
坂ツアー2025 "G30"



会場 伊賀市文化会館

料金 指定 発売中

一般8,500円

※就学児童はチケットが必要です。
※未就学児童は保護者1名につき1名のみ膝上鑑賞可能。
ただし、未就学児童も座席が必要な場合はチケット必要。
※18歳以下でチケットをご購入されている方「キャッシュバック受付窓口」にて年齢を確認できる身分証提示で当日3,000円キャッシュバック致します。

6月1日(日) 開場 13:30 開演 14:00

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
第1回 2歳になるまでのクラシック
子どもの成長に合わせた
段階別のクラシックコンサート
【出演者】 大阪交響楽団メンバー
によるアンサンブル
(ヴィオラ・ピアノ)



※過去の公演風景

会場 青山ホール

料金 自由 4/26(土) 発売 teket

大人500円・子ども100円

6月22日(日) 開場 14:15 開演 15:00

クラシックのいろは2025 Vol.1
音楽史の革命! 幻想的で色彩豊かな旋律



【出演者】 指揮: ナビゲーター: 寺岡 清高
ヴァイオリン: 大谷 康子
管弦楽: 大阪交響楽団
【プログラム】
・ヴァイオリン協奏曲第1番/ブルッフ
・交響曲第3番「英雄」/ベートーヴェン

会場 伊賀市文化会館

料金 指定 4/20(日) 発売 teket

■プレミアムシート 3回セット券7,500円(販売期間4/20(日)~6/22(日))
■レギュラーシート Vol.1~Vol.3各1公演
一般3,000円/SaMaZaMa Club会員2,800円/高校生以下800円

7月24日(木) 【昼の部】開場 14:30 開演 15:00 【夜の部】開場 18:30 開演 19:00

TAIRIKプロデュース
古澤 巖の品川カルテット
Concert2025 in伊賀



【お昼のフリーコンサート】
13:00~13:30
入場無料(未就学児入場可)

会場 伊賀市文化会館

料金 指定 5/24(土) 発売 teket

一般5,500円 SaMaZaMa Club会員5,200円

電子チケット の購入サイトはこちらから



ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

伊賀市文化会館

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
5月25日(日) 13:30	上野高校吹奏楽部 第29回定期演奏会	500円	三重県立上野高等学校吹奏楽部 ☎0595-21-2550(吹奏楽部 顧問)

青山ホール

日付	催物名	入場料	主催/問合せ先
4月13日(日) 14:00	スプリングコンサート2025	前売り1,500円 当日券2,000円	大阪音楽大学同窓会<<幸楽会>>三重支部 ☎090-3836-7491(富治林 直美)
5月24日(土) 13:00	JAZZ PIANO CONCERT 竹中 真	2,000円	フォークソングを歌おう会 ☎080-1553-9520(松岡)
5月31日(土) 13:30	伊賀市シルバー人材センター設立20周年記念事業 「西川ヘレン」さん講演会	無 料	公益社団法人伊賀市シルバー人材センター ☎0595-24-5800

【お問い合わせ】 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 <http://www.bunto.com>
伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109

次回の発行は2025年6月1日号になります。